



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名 株式会社 ヤマト 上場取引所 東  
 コード番号 1967 URL <http://www.yamato-se.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)新井 孝雄  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管理本部長 (氏名)藤原 昌幸 (TEL)027-290-1800  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月2日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(注) 単位百万円未満切捨て

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年3月21日～平成23年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	14,656	△2.0	△219	ー	△169	ー	△105	ー
23年3月期第2四半期	14,953	△1.2	45	△91.0	144	△73.3	49	△83.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△4 14	ー
23年3月期第2四半期	1 91	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	20,999	14,510	69.1	571 01
23年3月期	23,999	14,728	61.4	579 50

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 14,510百万円 23年3月期 14,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	ー	0 00	ー	6 00	6 00
24年3月期	ー	0 00			
24年3月期(予想)			ー	6 00	6 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年3月21日～平成24年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	△10.6	550	△25.9	550	△36.6	280	7.8	11 02

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無  
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）  
（注） 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無  
（注） 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
② ①以外の変更 : 無

（注） 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	26,927,652株	23年3月期	26,927,652株
24年3月期2Q	1,515,168株	23年3月期	1,511,871株
24年3月期2Q	25,414,294株	23年3月期2Q	25,806,645株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第2四半期連結累計期間】	6
【第2四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
(1) 連結受注実績内訳	9
(2) 個別受注実績内訳	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により不安定な状態となっていた国民生活や経済活動が徐々に回復しているものの、欧州の財政不安による円高の進行等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く業界動向は、公共投資は減少を続け、民間の設備投資も先行きの不透明感から新規投資の意欲は低く、縮小する市場の中で依然として低価格による受注競争が続く極めて厳しい経営環境となりました。

このような経営環境のもと、当社及びグループ各社は総力をあげて当社グループの独自の技術・商品を活用した積極的な営業活動、経営の効率化を推進してきました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注工事高が前年同四半期比3.6%減の170億6千6百万円、完成工事高が前年同四半期比2.0%減の146億5千6百万円、営業損失が2億1千9百万円（前年同四半期は営業利益4千5百万円）、経常損失が1億6千9百万円（前年同四半期は経常利益1億4千4百万円）、四半期純損失が1億5百万円（前年同四半期は四半期純利益4千9百万円）となりました。

なお、当社グループの完成工事高は、通常の営業形態として、上半期に比べ下半期、特に第4四半期連結会計期間に偏る傾向があります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末比29億9千9百万円（12.5%）減の209億9千9百万円となりました。資産の部については、売上債権の回収により、現金預金が19億1百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金が39億6千8百万円減少しました。

負債の部については、前連結会計年度末比27億8千2百万円（30.0%）減の64億8千8百万円となりました。工事未払金が16億5千3百万円、短期借入金が10億円それぞれ減少しました。

純資産の部については、前連結会計年度末比2億1千7百万円（1.5%）減の145億1千万円となりました。配当金の支払及び四半期純損失を計上した結果、利益剰余金が2億5千7百万円減少しました。

## ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少等がありましたが、売上債権の減少等により、前年同四半期比26億6千万円増の31億8千4百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入等がありましたが、投資有価証券や有形固定資産の取得による支出等により、前年同四半期比1千万円減の△7千万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減額の減少等により、前年同四半期比9億9千7百万円減の△11億5千2百万円となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末比19億6千1百万円増の32億1千7百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績見通しについては、平成23年4月28日付決算短信において発表した予想を変更しておりません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

#### 【第2四半期連結累計期間】

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失（△）」の科目で表示しております。

#### 【第2四半期連結会計期間】

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	3,550,791	1,649,098
受取手形・完成工事未収入金	6,964,637	10,932,816
有価証券	19,997	19,993
未成工事支出金等	1,203,738	1,950,923
その他	670,780	727,863
貸倒引当金	△2,883	△76,100
流動資産合計	12,407,062	15,204,594
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,747,447	1,800,711
その他（純額）	1,579,480	1,700,719
有形固定資産合計	3,326,928	3,501,430
無形固定資産	119,973	120,938
投資その他の資産		
投資有価証券	3,949,665	3,942,352
その他	1,217,313	1,250,224
貸倒引当金	△21,545	△20,162
投資その他の資産合計	5,145,433	5,172,414
固定資産合計	8,592,335	8,794,783
資産合計	20,999,397	23,999,378
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	3,507,454	5,160,816
短期借入金	—	1,000,000
未払法人税等	51,193	197,874
未成工事受入金	619,967	647,128
賞与引当金	271,352	270,502
引当金	91,222	37,051
その他	652,533	660,601
流動負債合計	5,193,724	7,973,973
固定負債		
退職給付引当金	1,057,672	1,067,817
役員退職慰労引当金	234,768	226,855
その他	2,340	2,340
固定負債合計	1,294,781	1,297,013
負債合計	6,488,505	9,270,987

（単位：千円）

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年3月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000,000	5,000,000
資本剰余金	4,499,820	4,499,820
利益剰余金	5,879,398	6,137,111
自己株式	△449,857	△448,780
株主資本合計	14,929,362	15,188,151
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△418,470	△459,760
評価・換算差額等合計	△418,470	△459,760
純資産合計	14,510,891	14,728,391
負債純資産合計	20,999,397	23,999,378

## (2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)
完成工事高	14,953,912	14,656,169
完成工事原価	14,092,553	14,136,583
完成工事総利益	861,358	519,585
販売費及び一般管理費	816,282	739,483
営業利益又は営業損失(△)	45,076	△219,898
営業外収益		
受取利息	4,565	2,934
受取配当金	45,309	48,483
受取賃貸料	10,491	11,546
助成金収入	46,331	—
その他	11,792	9,452
営業外収益合計	118,491	72,416
営業外費用		
支払利息	10,827	10,068
賃貸費用	6,136	6,807
その他	2,344	4,950
営業外費用合計	19,308	21,826
経常利益又は経常損失(△)	144,258	△169,308
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	62,746
投資有価証券売却益	—	39,321
固定資産売却益	3,432	—
株式割当益	11,549	—
特別利益合計	14,982	102,068
特別損失		
投資有価証券評価損	—	99,200
特別損失合計	—	99,200
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	159,241	△166,440
法人税、住民税及び事業税	93,253	39,585
法人税等調整額	16,636	△100,807
法人税等合計	109,890	△61,222
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△105,218
四半期純利益又は四半期純損失(△)	49,350	△105,218



## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年9月20日)
完成工事高	8,782,608	8,065,883
完成工事原価	8,132,808	7,644,438
完成工事総利益	649,800	421,444
販売費及び一般管理費	410,085	372,193
営業利益	239,714	49,251
営業外収益		
受取利息	3,038	1,595
受取配当金	35,655	39,359
受取賃貸料	5,378	5,522
助成金収入	46,331	—
その他	7,704	5,790
営業外収益合計	98,107	52,268
営業外費用		
支払利息	5,194	4,913
賃貸費用	3,070	3,720
その他	1,908	1,619
営業外費用合計	10,173	10,253
経常利益	327,649	91,266
特別利益		
貸倒引当金戻入額	△2,294	22,775
特別利益合計	△2,294	22,775
特別損失		
投資有価証券評価損	△58,901	930
特別損失合計	△58,901	930
税金等調整前四半期純利益	384,255	113,112
法人税、住民税及び事業税	81,909	26,534
法人税等調整額	87,448	30,743
法人税等合計	169,358	57,277
少数株主損益調整前四半期純利益	—	55,834
四半期純利益	214,897	55,834

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	159,241	△166,440
減価償却費	103,445	94,220
受取利息及び受取配当金	△49,875	△51,418
支払利息	10,827	10,068
売上債権の増減額(△は増加)	520,358	3,966,796
たな卸資産の増減額(△は増加)	829,158	747,185
仕入債務の増減額(△は減少)	92,103	△1,653,361
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△574,280	△27,160
その他	△322,581	405,425
小計	768,396	3,325,316
利息及び配当金の受取額	49,325	50,469
利息の支払額	△10,832	△9,563
法人税等の支払額	△283,020	△181,491
営業活動によるキャッシュ・フロー	523,869	3,184,729
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△8,948	△40,222
投資有価証券の取得による支出	△123,559	△227,458
その他	73,016	197,214
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,491	△70,466
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△1,000,000
配当金の支払額	△153,831	△151,257
その他	△839	△1,076
財務活動によるキャッシュ・フロー	△154,671	△1,152,334
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	309,707	1,961,928
現金及び現金同等物の期首残高	3,479,792	1,255,101
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,789,499	3,217,030

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 連結受注実績内訳

(単位：千円)

区 分			前第2四半期連結 累計期間 自 平成22年3月21日 至 平成22年9月20日	当第2四半期連結 累計期間 自 平成23年3月21日 至 平成23年9月20日	比 較 増 減	増減率
設 備 工 事 業	建築関連施設	産業空調衛生設備	10,028,208 (56.6%)	9,420,430 (55.2%)	△607,778	△6.1%
		一般空調衛生設備	4,264,960 (24.1)	3,976,274 (23.3)	△288,685	△6.8
		小 計	14,293,168 (80.7)	13,396,704 (78.5)	△896,463	△6.3
	食品流通施設	冷凍冷蔵設備	1,420,433 (8.0)	1,632,734 (9.6)	212,301	14.9
	環境施設	生活関連処理設備	1,996,598 (11.3)	2,037,241 (11.9)	40,642	2.0
合 計			17,710,200 (100.0)	17,066,680 (100.0)	△643,519	△3.6

(注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率

## (2) 個別受注実績内訳

(単位：千円)

区 分			前第2四半期 累計期間 自 平成22年3月21日 至 平成22年9月20日	当第2四半期 累計期間 自 平成23年3月21日 至 平成23年9月20日	比 較 増 減	増減率
設 備 工 事 業	建築関連施設	産業空調衛生設備	8,748,154 (55.8%)	8,571,500 (56.0%)	△176,653	△2.0%
		一般空調衛生設備	3,517,588 (22.4)	3,184,670 (20.8)	△332,917	△9.5
		小 計	12,265,742 (78.2)	11,756,171 (76.8)	△509,571	△4.2
	食品流通施設	冷凍冷蔵設備	1,420,433 (9.1)	1,632,734 (10.7)	212,301	14.9
	環境施設	生活関連処理設備	1,992,859 (12.7)	1,913,773 (12.5)	△79,086	△4.0
合 計			15,679,036 (100.0)	15,302,679 (100.0)	△376,357	△2.4

(注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率